

STRAIGHT EZ RAIL

ストレート イージー レール

住宅用屋外手すりシリーズ

取扱説明書/施工要領書

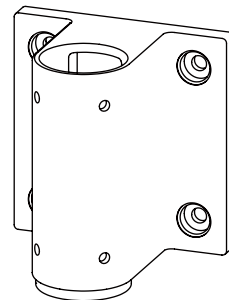
このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

【施工業者様へ】

施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

【お客様へ】

本書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方に本書をお渡しください。



支柱用側面ブラケット (EZ-22US/DC)

マークの種類について

-  **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容
-  **注意** 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容
-  **禁止行為**
-  **必ず行う**

使用上のご注意

利用者用

警告

強い衝撃を与えない。

製品に物をぶつけたり、強い衝撃を与えない。手すりや支柱、ブラケットが破損し思わぬケガの原因になる。



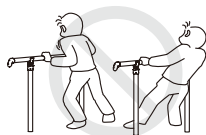
手すり棒に乗ったり、ぶら下がらない。

製品に乗ったりぶら下がらない。支柱やブラケットが破損し、思わぬケガの原因になる。



製品に無理な力を加えない。

製品を無理に押ししたり、引いたりしない。手すり棒がたわんだり、支柱やブラケットが破損し、思わぬケガの原因になる。



製品を分解・改造しない。

固定部のボルト等をゆるめたり、製品を分解・改造したりしない。使用時に脱落したり予期せぬ故障の原因になるばかりか、重大事故につながる場合がある。



火を近づけない。

製品にタバコなどの火を近づけない。変形、変色の原因になる。



破損があるものは使わない。

手すり部分にささくれ、大きなヘコミ等の破損がみられた場合はすぐに使用を止める。手にケガをする恐れがある。



! 手すり部分にささくれ、大きなヘコミ等の破損がみられた場合はすぐに使用を止めて、施工店またはマツ六に連絡する。



お手入れ方法

利用者用

- 手すり棒や支柱、ブラケットは定期的にやわらかい布で拭き、清掃する。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤をしみこませた布で拭き、その後水拭きをする。
- 仕上げにから拭きして、水分を完全に取除く。

注意

酸性、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー等は使用しない。

酸性、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー等はツヤがなくなったり、変形、変色の原因になるので使用しない。



クレンザー、磨き粉、ナイロンタワシは使用しない。

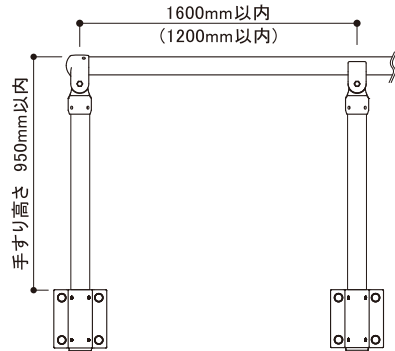
クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤、ナイロンタワシなどのキズを付けやすいものは使用しない。



- ❗ 手すり高さ、支柱(ブラケット)ピッチは
下図の寸法を必ず守る。

※ () 内寸法は36アルミ樹脂巻手すり棒を使用した場合を示す。

警告



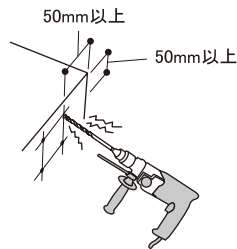
- ❗ 施工完了後、ねじの締付けが
十分なことを確認する。

ねじがしっかりと固定されている
ことを確認する。
ねじの固定が不十分だと、予期
せぬ故障や重大事故につな
がる可能性がある。



- ⊗ 他シリーズ(フリーRレールを含む)や他社製品
との併用は絶対に行わない。

- ❗ ヘリあき寸法は50mm以上はなす。



注意

- ❗ 施工時、製品に付着した切り粉は
速やかに清掃する。

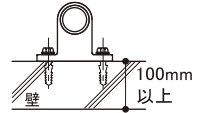
表面にキズがつき腐食の原因になる。

- ❗ 手すり棒を仮止めする際は、必ず2本(個)
以上の支柱(ブラケット)へ手すり棒を
のせて作業を行なう。

ねじや支柱(ブラケット)が破損する原因になる。

- ❗ 壁面コンクリートの厚みに注意する。

壁厚が100mm以上無い場合は
取付けできない。
十分な強度が出ない。

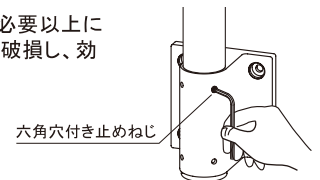


- ❗ タイルにコンクリートドリルを用いる場合は、
割れないように十分注意する。

タイルにヒビが入ることがあるので、
事前に施工主を確認する。

- ⊗ 六角穴付き止めねじは強く締付け過ぎない。

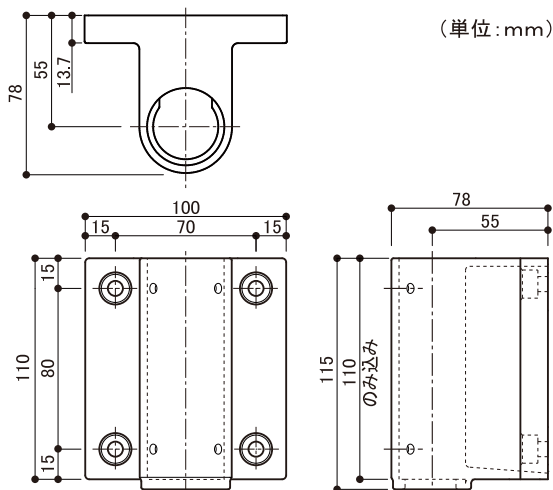
六角穴付き止めねじは必要以上に
強く締付けない。ねじが破損し、効
かなくなる恐れがある。



- ⊗ ブラケット及び支柱は、ALC・木下地に
取付けない。

製品図面 / 部品明細

施工者用



(単位:mm)

同梱部品



ねじ隠しキャップ

【数量】4個
【材質】耐候性PE



ばね座金
(呼び6mm)

【数量】4枚
【材質】ステンレス



六角穴付き止めねじ
(M6×4mm)
緩み止め剤付

【数量】4本
【材質】ステンレス



平座金
(呼び6mm)

【数量】4枚
【材質】ステンレス



なべタッピンねじ
(6×50mm)

【数量】4本
【材質】ステンレス



ナイロンアンカー
(MG8×40mm)

【数量】4本
【材質】ナイロン

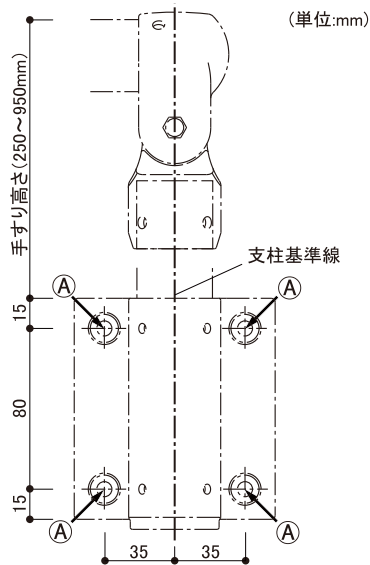
※六角棒スパナ(呼び3mm)が別途必要

支柱用側面ブラケット本体 【数量】1個
【材質】アルミ合金

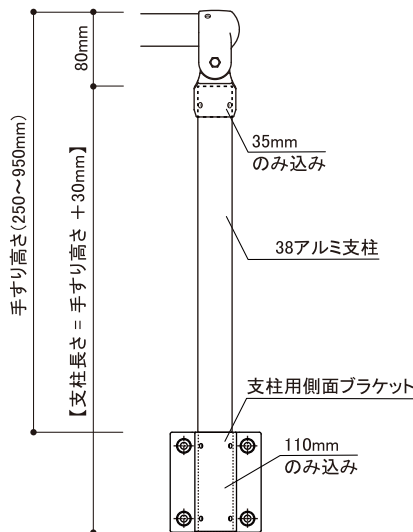
- ❗ 付属のナイロンアンカーMG8はコンクリート、コンクリートブロック用。
(コンクリートブロックの場合は、モルタルを充填する。)

① 設置位置を決める。

下図に基づき、下穴位置A点を記す。



【支柱の切断寸法】

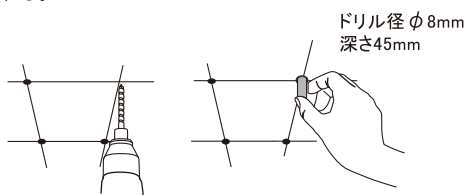


※推奨手すり高さは750~900mm程度
(利用者の身長や身体状況によって異なる。)

支柱は必要寸法以上短くカットしない。

② 穴をあけ、ナイロンアンカーを挿入する。

マーキングしたA点に振動ドリル(ドリル径φ8mm)で、深さ45mmの穴をあけ、付属のナイロンアンカーMG8を挿入する。

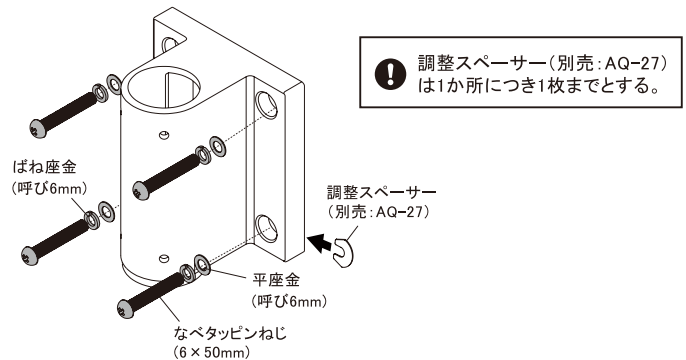


アンカー穴はナイロンアンカーを挿入する前に充分に掃除して削りくずを取り除く。ナイロンアンカーは壁面より出ないように挿入する。

へりあき寸法は50mm以上はなす。

③ 支柱用側面ブラケットを固定する。

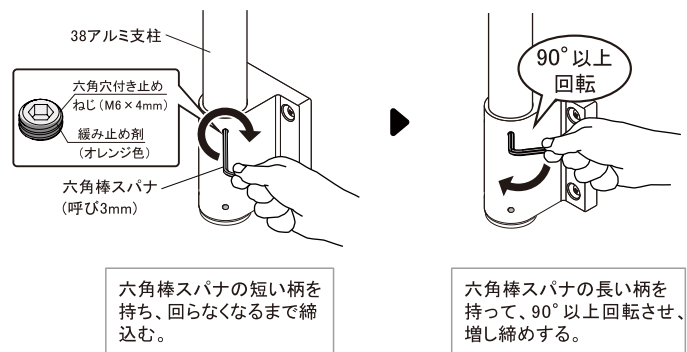
穴位置に合わせ、平座金(呼び6mm)及びばね座金(呼び6mm)を介し、なベタピンねじ(6×40mm)で固定する。
支柱が垂直に立てられない場合は、調整スペーサー(別売:AQ-27)を壁面と支柱用側面ブラケットの間に入れる。



④ 38アルミ支柱を固定する。

38 アルミ支柱を支柱用側面ブラケットに差込む。六角棒スパナ(呼び3mm)の短い柄を持ち、六角穴付き止めねじ(M6×4mm)が回らなくなるまで締付け、次に長い柄を持って90°以上回転させ、増し締めする。

その後、ぐらつきが無いことを確認する。

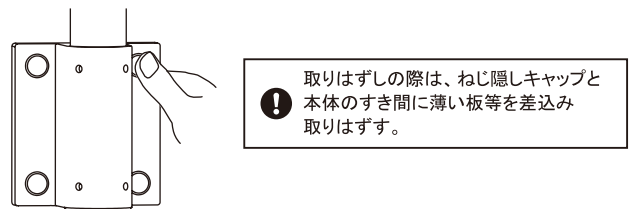


必ず付属の六角穴付き止めねじを使用する。
オレンジ色の緩み止め剤が塗布されている。

必要以上に強く締め付けない。ねじが破損し、効かなくなる恐れがある。

⑤ ねじ隠しキャップをはめ込む。

支柱用側面ブラケットの4か所にねじ隠しキャップをはめ込む。



STRAIGHT EZ RAIL

ストレート イージー レール